

平成27年度県内主要春まつりにおける観光客入込数

(単位:千人、%)

	区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比	平成27年開催期間	平成26年開催期間	備考(増減要因等)
1	青森春まつり	212	136	163	138 (171)	204 (210)	238.7	117.1% (113.7%)	4/18～5/6	4/26～5/6	桜の開花が早まったことにより、まつり期間を長くしたため。
2	弘前さくらまつり	2,470 (2,610)	1,720 (2,010)	2,120	2,020 (2,270)	2,300	1,960 (2,260)	85.2% (98.3%)	4/23～5/6 (4/18～5/6)	4/23～5/6	今年は例年でない早咲きであり、弘前公園内の標準木は4月16日に開花し、23日に満開を迎え、26日から散り始めてしまった。しかしながら、約30種類の遅咲きの桜をPRしたことや、内濠の一般開放を行ったこと、全国的に外国人観光客が増加していることにより、準まつり期間を含めた入込数が昨年と同程度となったものと思われる。
3	はちのへ公園春まつり	248	222	214	267	281	307	109.3%	4/28～5/6	4/29～5/6	天気がよく気温が高まったため、入込数が増加した。
4	黒石さくらまつり	70	48	50	42	62	57	91.9%	4/25～5/6	4/26～5/6	今年は過去にないほどの好天続きだったが、桜の開花が異常に早く、さくらまつり開始と共に散り始めた影響もあり、人出も伸び悩んだ。
5	十和田市春まつり	168	122	116	130	139	148	106.5%	4/20～5/5	4/20～5/5	好天に恵まれた(降雨は4/20の1日のみ)ことと、風がおだやかで満開期間が長かった(4日間)あったことが入込数の増につながった。
6	むつ桜まつり	20	17	16	10	47	31.7	68.0%	4/29～5/6	4/29～5/6	今年は連休後半で花が散ってしまったため、入込数が減少したものと思われる。 昨年度に比べると入込数が減少したものの、過去数年比べると増加傾向にはある。
7	金木桜まつり	295 (307)	234 (284)	323	159 (186)	340	297 ※ ₂	87.3%	4/29～5/6 (4/25～5/6)	4/29～5/6	桜の開花が早まったため、準祭り期間を含めると例年並である。
8	のへじ春まつり	15	0	10	10 (11)	14	9	64.3%	4/29～5/6	4/29～5/6	桜の開花が早まり、5月の入込客数が減少したため。
9	おのえ花と植木まつり (平川市)	35	26	16	2	19	24	126.3%	4/25～5/6	4/26～5/6	開催期間が1日長くなったこと及び期間中の天候が好天であったため増加した。
10	六戸春まつり	10	10	9	6	12	13.5	115.3%	4/25～5/6	4/26～5/6	春先から気温が高めに推移し、開催期間の前半に館野公園の山桜の見頃を迎えた。また、開花後も良好な天候が続き、魚つかみ取り、クラシックカーミーティングなどのイベントも大盛況だった。
11	おいらせ町春まつり	12	9	9	12	13	14 ※ ₂	107.7%	4/29～5/6 (4/25～5/6)	4/29～5/6	まつり期間中にはすでに桜が散ってしまっ見頃は過ぎていたものの、全日程で晴天だったため、若干の増加となったと思われる。
12	東北町桜まつり	45	13	10	12	14.4	13.9	96.5%	4/29～5/5	4/29～5/5	例年に比べて、桜の開花時期が早まった事が予測される。
13	さんのへさくらまつり	99	61	64	20	25	13	52.0%	4/26～5/5	4/27～5/5	本年度は桜の開花が早く、春まつり期間中には散り始めていたため。
	合計	3,699 (3,851)	2,618 (2,958)	3,120	2,828 (3,139)	3,470 (3,476)	3,126.8 (3,426.8)	90.1% (98.6%)			

※₁ ()内の数字は、準まつり期間を含めた数字です。

※₂ 準まつり期間中の統計データはありません。